

USAIDの実態とTrump初当選時の「総裁先生の見解」担当石田 2025年2月22日

USAIDの実態暴露はFRB廃止に必要なGCR/RV(世界通貨改革/評価替え)実施か? 気になるTrump発言。2010年ハイエクの霊言「まもなく『悪魔の天下』が始まる可能性が高い」 **V参照**

「**TRUMP新大統領で、世界はこう動く**」2016年11月10日収録より：強いアメリカの復活で、日本の繁栄も実現する。Trump勝利を年初に見抜いていた。2020年は不正選挙で敗北。

Trump氏の勝利こそ神の答えなのだ。彼は合衆国を再建し、再び偉大ならしめるだろう。米国が再び分裂することはないだろう。(だから、2020年の暮れはTrumpを励ますべきだった)

「私が『神風』を吹かしていました」智慧と勇気のある大統領だ、習近平はBidenよりも扱いやすいと見誤っていた。2025年、中国包囲網が確立し、習近平は王毅外交に激怒。

Trumpは「米国は世界の警察官ではない」と述べたが本心ではない。二期目早々本領発揮。来年(2017年)以降夜はよく眠れる。日米間の信頼関係が再び“世界のメイン・エンジン”となるから。日米の持つ根本的価値観が今後の「世界基準」であり、これから8年間共に繁栄でき、日本と世界にとって最も良い結果となった。2020年不正選挙で誤算が起きた。

Trumpは素晴らしい政治家になれます。最高司令官に最も相応しい人物です。テーセウス? 国外からの侵入者(不法移民)排除を主張しているが恒久的な政策ではないと思われる。

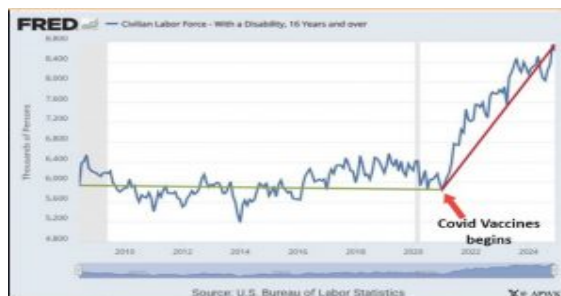
米国は世界最大の「夢の国」の一つ、もっと輝やくべき。世界をリードできる。「アメリカ分断」問題は、Trumpの人間性と新たな統治能力に関する現実的手腕で克服できる。連邦準備制度FRB解体、CIAとUSAIDの正体暴露・解体。CNNやNHKをも含む世界のメディア支配。

Trump減税の政策は実現する。「政府が大きいほど、平等な社会が実現する」は共産主義の考え方。企業の内部留保は大切。米国で実現すると、日本も変わってくる。国民民主躍進?

TrumpもPutinも相互の力や能力、人徳を評価し、尊敬し合うことができる。2017年の一年で結論が出て「ISの問題」は終わる。バイデン・ヌーランドの4年間でウクライナ問題発生。

二期目のトランプ方針：2014年(オバマ政権)のクリミヤ併合(住民投票)を期にG8から排除されたロシアをG7に復帰させG8に戻せ。「Putinは喜んで戻ってくるだろう」Trumpは一期目にもロシア復帰を主張していた。Oliver stoneのUkline on Fireで明らか。結局は東西両陣営ともに同じ悪魔の勢力が、分割統治し、**世界統一政府の樹立を画策**していた。

「米国に神を取り戻す」「暗殺を免れたのは『神に選ばれた』から」White Houseに「信仰オフィス」を設置し、福音派「繁栄の神学」のPaula・White女性伝道師を起用した。一方、就任式明けのワシントン大聖堂で女性主教から「性的マイノリティーや移民に慈悲を示そう」説教された。



Trumpは謝罪要求、USAIDの影響。米憲法では「国教樹立の禁止」で政教分離の原則。

情報開示：JFK暗殺犯、UFO情報、宇宙人情報開示、Covid Vaccines関連(武漢発生説、賠償追求)悪魔側は障害者増大で自立不可能者増が目的? 大きな政府に、政府依存率増大が目的?